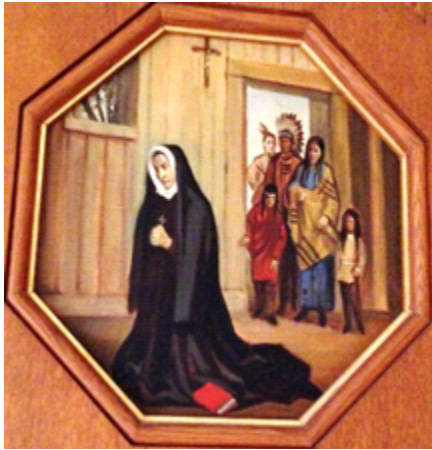


聖フィリピンからの問い

校長 Sr. 大山 江理子



11月になり、聖フィリピン・デュシェーンがフランスからアメリカ大陸に渡り、聖心を創立しました。今年は、それから200年のお祝いの年です。聖フィリピンは小さいときに、お金がなくて困っている人を見ると、自分のおこづかいをみな、あげてしまったそうです。そんな時、お母さまが、「あなたが好きな物を買うためにあげたお金ですよ。」

というと、聖フィリピンは、「わたくしは人を喜ばせることをするのが、一番うれしいです。」と答えたそうです。

今の子どもなら、お金をもらったら好きな物を買ったり、お誕生日やクリスマスが近づけば素敵なプレゼントをお願いしたりして、好きな物やほしい物を手に入れることでしょう。聖フィリピンも、本や文房具など何かほしい物があつたかもしれません。

しかし、自分が好きな物を買うより、まわりの人を喜ばせることや他者へ自分の物を差し出すことを選びました。ここに聖フィリピンの人柄を感じます。聖フィリピンはほしい物を我慢したというより、まわりの人々への優しさや尽くすことを大切になさったのではないのでしょうか。

今年は、国内で地震、大雨や強風など自然災害が多い年でした。海外では、インドネシアやハイチなど、聖心とつながりが深い国でも大きな地震がありました。困っている地域や人々に向けて、私たちのまわりにいる人々に向けて、何ができるかすすんで考えて、惜しみない心で力を差し出していくことが、聖フィリピンのお心に応えることになるのだと思っています。初等科の子どもたち一人ひとりが優しさや人に尽くすことを発揮して、「光の子」としてまわりを明るく照らし出すことを期待しております。

*C. ムーニー 山口晶子訳「フィリピン・デュシェーン」聖心会 2000年

11月の生活指導 決められた遊び場で遊ぶ

少しずつ寒くなってきますが、元気に遊び健康な体で過ごしましょう。



人を喜ばせる

生活指導主任 中津 和巳

1818年、聖フィリピン・デュシェーンがフランスからアメリカ大陸に渡り、聖心を創立しました。今年は、それから200年のお祝いの年です。

聖フィリピンは小さいときに、お金がなくて困っている人を見ると、自分のおこづかいをみな、あげてしまったそうです。そんな時、お母さまが、「あなたが好きな物を買うためにあげたお金ですよ。」

というと、聖フィリピンは、「わたくしは人を喜ばせることをするのが、一番うれしいです。」と答えたそうです。

今の子どもなら、お金をもらったら好きな物を買ったり、お誕生日やクリスマスが近づけば素敵なプレゼントをお願いしたりして、好きな物やほしい物を手に入れることでしょう。聖フィリピンも、本や文房具など何かほしい物があつたかもしれません。

しかし、自分が好きな物を買うより、まわりの人を喜ばせることや他者へ自分の物を差し出すことを選びました。ここに聖フィリピンの人柄を感じます。聖フィリピンはほしい物を我慢したというより、まわりの人々への優しさや尽くすことを大切になさったのではないのでしょうか。



11月の行事予定

1日(木)	初等科入試、家庭学習日	16日(金)	2年自然教育園見学
2日(金)	家庭学習日	17日(土)	5年転入・編入・帰国生学校説明会
3日(土)	文化の日	21日(水)	金曜時間割
5日(月)	1年・転入・編入生保護者会		聖心会創立記念日
9日(金)	4年社会科見学		4年音楽交流授業(6限)
13日(火)	放送もゆる久我山青光学園訪問	22日(木)	6年まとめのテスト
14日(水)	聖フィリピン・デュシェーン 祝日行事	23日(金)	勤労感謝の日
	4限 1～12年お祈り会	26日(月)	6年中等科進学説明会(親子)
	午後 各ステージ講演会	29日(木)	CW練習①
			新1年保護者会
		30日(金)	一日学校参観日